

2016年6月3日

報道関係各位

日本テレビ放送網株式会社
株式会社テレビ朝日
株式会社TBSテレビ
株式会社テレビ東京
株式会社フジテレビジョン

民放公式テレビポータル

TVer

第53回ギャラクシー賞テレビ部門にて

「フロンティア賞」を受賞！

<http://tver.jp/>

在京民放5社（日本テレビ放送網株式会社、株式会社テレビ朝日、株式会社TBSテレビ、株式会社テレビ東京、株式会社フジテレビジョン）による、テレビ番組を広告付で無料動画配信するキャッチアップサービス「TVer（ティーバー）」は、この度 NPO/特定非営利活動法人 放送批評懇談会が主催の「第53回ギャラクシー賞」においてテレビ部門の「フロンティア賞」を受賞致しました。



国内で放送された優れた番組などに贈られるギャラクシー賞の第 53 回（2015 年度）贈賞式が 6 月 2 日に開催され、TVer はテレビの新境地を開拓し、その未来や可能性を予感させる萌芽的・挑戦的な活動を行ったことに対してその功績が評価され、フロンティア賞を受賞致しました。

「TVer」は、パソコン、スマートフォン、タブレット向けに全 85 番組（6 月 2 日現在）を提供しております。見逃したテレビ番組を簡単に探すことができたり、好きなタレントの出演番組を選択して視聴できたりと、在京民放 5 社だからできる公式無料動画配信サービスです。多くの皆様に新しい視聴体験を楽しんで頂いており、現在、累計 270 万ダウンロードを突破しています。

直近では、TVer アプリの機能として、前回途中まで視聴したシーンから続けて再生ができる「レジューム機能」の追加や、タブレット端末を横に回転させた場合の画面对応など、ご利用いただいている皆様からのご意見を組み入れながらアップデートを行い、日々進化を続けています。引き続き、配信コンテンツの追加や機能の改善を行い、より多くの皆様にご利用いただけるよう努めて参りますので、在京民放 5 社のもう一つの新しいチャレンジ「TVer」に、今後ともぜひご期待ください。

【民放公式テレビポータル「TVer」概要】

- サービス名称 TVer（ティーバー）
- サービス概要 在京民放 5 社（及び系列放送局）制作コンテンツの広告付き無料配信及びタレント情報などの番組関連情報
- 運営会社 株式会社プレゼントキャスト
- 利用料 無料
- 配信コンテンツ 各社放送中のドラマやバラエティ（各社 12～20 番組／週程度）
放送終了後から次回放送まで（基本 1 週間程度）
- 対象デバイス パソコン、スマートフォン、タブレット

App Store : <https://itunes.apple.com/jp/app/id830340223?mt=8>

Google Play : <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.hamitv.hamiantd1&hl=ja>

Web サイト : <http://tver.jp/>

※Android、Google Play は、Google Inc.の商標または登録商標です。

※iPhone、iTunes および App Store は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。

※記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

【ギャラクシー賞とは？】

日本の放送文化の質的な向上を願い、優秀な番組・個人・団体を顕彰するために、1963 年に創設されました。ギャラクシー賞は、志ある作品を掘り起こし、制作者たちのクリエイティブを応援します。「ギャラクシー」とは、銀河、天の川のこと。才子佳人のきらびやかな集まりという意味があります。放送の世界に数多くの才能が輝くことを願って命名されました。

審査にあたるのは、放送批評懇談会正会員で構成する選奨事業委員会です。テレビ、ラジオ、CM、報道活動を対象に、日常性を重んじた丹念な選考作業を進めるところに特徴があります。

【フロンティア賞とは？】

テレビ部門では2015年度から新たに「フロンティア賞」を創設しました。ネットやスマホなどの普及によって、メディアをめぐる環境は大きく変化しました。過去の成功体験にしがみついているだけでは、テレビの未来はありません。失敗を恐れず、前例のない挑戦をする精神が、いまこそテレビに求められています。「フロンティア賞」は、文字通り、テレビの新境地を開拓し、その未来や可能性を広げる意欲的な取り組みを応援していきます。個々の番組にとどまらず、新たな仕組みづくり、継続的な活動なども幅広く対象として、テレビ部門委員会が選考します。

【キャッチアップサービスとは？】

放送番組に関し、見逃してしまったなどリアルタイム視聴できなかったユーザーをターゲットにした、放送後一定期間限定の放送局による公式無料動画配信サービス。（一部のアーカイブコンテンツも含まれます。）各局の自社サービスや「TVer」からのサービスの他に、提携配信会社からのサービスも含めた総称になります。

【サービス名称「TVer（ティーバー）」の由来】

ユーザーの誰もが、場所や時間の制約から解放され、もっと自由に、もっと自分に合わせてテレビ番組を楽しめるようになります。そんな新しいスタイルでテレビを視聴する人たち（=TVer）が世の中にどんどん増え、テレビをこれまで以上に楽しんで頂きたいという願いを込めてつけました。

以上